

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

平成27年6月からモンリオール総領事館に勤務しておりましたが、このほど帰国することになりました。約3年間のモンリオール在勤中に賜りましたご支援とご厚情に対しまして、ここに厚く御礼申し上げます。

カナダでの勤務はもとより、ケベック州を訪れるのは公私を含めて初めてという状況で赴任しましたので、なんとか無事に勤務を全うできましたのは、小所帯ながら、総領事館の全館員・現地職員がそれぞれ士気高く、一致団結して業務に邁進してくれたお陰ということに尽きると感じております。

また、手前味噌ながら、着任直後から掲げてきた東京・モンリオール間の直行便就航が本年6月に実現できたのは、モンリオール日本商工会やケベック日本ビジネスフォーラムを始めとして、当総領事館が管轄するカナダ東部5州で活動されているすべての関係者の皆様からいただいたご支援・激励があったからこそです。この直行便就航により、日本とこの地域の経済関係・人的交流が今後大きく飛躍することを祈念しております。

総領事館は敷居の高い場所というイメージがまだまだ拭いきれていないと感じております。在外公館は決してそのような場所ではなく、とりわけ邦人の皆様のお役に立つ機関でありたいと願い、業務を運営してきたつもりですが、まだまだ至らない面もあったかと存じます。お困りの際やご相談があれば、気軽に総領事館に連絡していただきたいと思います。

後任の総領事が着任するまでの間は、久保首席領事が総領事代行を務めますので、引き続きモンリオール総領事館へのご支援やご協力をよろしくお願いいたします。

在モンリオール日本国総領事
倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

(1) 6月、7月の休館日のお知らせ

6月25日(月) Quebec National Holiday

7月 2日(月) Canada Day

7月16日(月) 海の日

3 領事便り

(1) 当館管轄州での領事出張サービスのご案内

当館では、モンリオールから離れた地域にお住まいの皆様のために、領事出張サービスを実施しています。

9月に、当館管轄州2都市（ハリファックス、ケベック市）において、領事出張サービスを実施いたします。

パスポートや各種証明書の申請・交付、戸籍関係書類の届出、在外選挙人名簿登録申請、その他領事相談等がございましたら、是非この機会をご利用ください。

領事出張サービスの日時、会場は以下のとおりです。

領事出張サービスは予約制となっていますので、ご利用を希望される方はあらかじめ当館領事班までご連絡ください。

領事出張サービスに関する詳細は当館ホームページをご覧ください。

ア ハリファックス領事出張サービス（申込締切：8月24日（金））

○日時：9月8日（土）10時00分～15時00分

○場所：Halifax Central Library (Windsor Foundation Room (4F))

住所：5440 Spring Garden Road, Halifax, NS, B3J 1E9

ハリファックス領事出張サービス

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_halifax_20180908.html

イ ケベック市領事出張サービス（申込締切：9月7日（金））

（ケベック日本語センターのご協力を得て、東部ケベック研修センターで実施します。）

○日時：9月22日（土）10時00分～15時00分

○場所：Centre de formation Eastern Quebec

住所：3005 Rue William-Stuart, Quebec, QC G1W 1V4

ケベック市領事出張サービス

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/jp/consular/oneday_QC_20180922.html

(2) 出国時申請に関するご案内（在外選挙人名簿登録）

従来、在外選挙人名簿登録申請は、在外公館の窓口に出向いて行う必要がありましたが、2018年6月1日以降、最終住所地の市区町村の選挙管理委員会選挙人名簿に登録されている方が、当該市区町村から直接国外に転出する場合には、国外転出時に、当該市区町村の選挙管理委員会に対して申請（出国時申請）を行うことができるようになりました。詳しくはこちら（<http://www.soumu.go.jp/senkyo/netsenkyo.html>）をご参照ください。

なお、市区町村に転出届を提出して既に住所を海外に移しており、在外選挙人名簿に登録されていない方は、出国時申請を行うことはできませんが、従来どおり、住所地を管轄する在外公館で登録申請を行うことができます（登録申請手続についてはこちら（<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/flow.html>））。

(3) 安全対策：置き引きや車上狙いなど盗難事件に関する注意喚起

サマーシーズンに入り、当地においては、モントリオール国際ジャズフェスティバルを始めとする各種イベントの開催が予定されていますが、この時期には旅行客の増加に伴い、スリや置き引き、車上狙いといった盗難事件の発生が例年多く報告されています。

そのため、滞在中は以下の点に注意してください。

- レストランではカバンを背もたれや足下に置かず、常に視界の中に入れておく。
- タクシー内でも荷物を膝に置く等、忘れ物がないよう常に注意する。
- 車の中に貴重品やバッグを放置しない。

繁華街の有料駐車場においても、白昼に車上狙いが発生しています。自動車を利用される方は、管理人が常駐しているなどしっかり管理されている駐車場や周囲からの見通しのよい駐車場を選んでください。また、身に危険を感じた場合は、大声で周囲に知らせるとともに、「911（日本の110番に相当）」で警察を呼んでください。

4 広報・文化便り

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（emagazine@mt.mofa.go.jp）までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

（1）日加修好90周年記念事業の募集

2018年は、日本とカナダが外交関係を樹立してから90年目に当たります。日加両首脳が「日加協力新時代」と名付けた最近の日加関係にスポットライトを当て、この節目の年を日本とカナダの間の幅広い協力・交流の年として祝うため、以下の要領で、日加修好90周年を記念するにふさわしい事業を募集し、「日加修好90周年記念事業」として認定します。周年事業として認定された事業は、広報媒体（ポスター、パンフレット、チラシ、プログラム、ウェブサイト、看板、垂れ幕等）に、「日加修好90周年事業」の名称とロゴマークを使用いただくことができるほか、管轄地区にある大使館又は総領事館の「日加修好90周年行事カレンダー

（http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_calendar.html）に掲載されることになります。皆様も奮って御参加ください。

日加修好90周年記念事業の認定基準、申請方法等、詳細はこちらからご確認ください。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/90th_event.html

5 日本関連行事等のお知らせ

* 以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

* 外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

（1）日加修好90周年事業

ア 展示「広島は今、「市民の日常」－「未来へ引き継ぐ平和」

モントリオール市と姉妹都市でもある広島市に関する展示が行われています。

期間：5月15日（火）～10月31日（水）10時～18時

場所：モンリオール市立植物園日本館（植物園入園料がかかります。）

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

詳細はこちらからご確認ください。

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/hiroshima-the-legacy-of-life>

イ Festival Orford Musique

オーフォードで行われる音楽祭です。今年は日本がテーマ国となっており、日本文化各種イベントも開催されます。

期間：7月6日（金）～8月11日（土）

詳細はこちらからご確認ください。 <http://www.orford.mu/festival-2018/>

（日本食イベント） <http://www.orford.mu/gastronomie/>

（生け花・日本酒・茶道イベント） <http://www.orford.mu/traditions-japonaises/>

ウ Festival Passion Japon

こまちモレアル公演、板橋僚子氏による津軽三味線演奏、堤操氏と金尾有見子氏による箏演奏、藤田邦子氏による日本酒アトリエ、Claude Blouin氏による映画ブース、有元合歓（明子）氏の書道アトリエなど、日本文化紹介イベントがRepentigny市の協力により開催されます。

日時：7月20日（金）17時～22時及び7月21日（土）10時30分～21時

場所：Centre d'art Diane-Dufresne

11, Allee de la Creation, Repentigny, QC J6A 0C2

入場無料（日本酒アトリエは有料）

問い合わせ先：有元合歓（明子）arimotoakiko@gmail.com

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.facebook.com/Festival-Passion-Japon-451296648653221/>

（2）その他の事業

ア モンリオール市立植物園日本館・日本庭園でのイベント

場所：モンリオール市立植物園日本館・日本庭園（植物園入園料がかかります。）

4101 rue Sherbrooke Est, Montreal

問合せ先：514-872-0607

（ア）ガイド付き茶庭ツアー

期間：6月23日（土）～9月3日（月）

土曜の午後を除く毎日11時～13時及び14時～16時

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/guided-tours-of-the-tea-garden-802618>

（イ）裏千家淡交会モンリオール支部による茶道デモンストレーション

（別途料金がかかります。）

期間：6月23日（土）～9月1日（土）

毎土曜：13時半及び15時（所要45分）

<http://calendrier.espacepourlavie.ca/tea-ceremony>

(ウ) 折り紙ワークショップ

期間：6月23日(土)～9月1日(土)

毎土曜：14時～16時(所要5～15分)

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/origami>

(エ) All about Japanese Koi Carp (鯉に関するイベント)

日時：7月21日(土) 10時～16時(雨天の場合翌日に順延)

<http://calendrier.espacepurlavie.ca/all-about-japanese-koi-carp-802806>

イ 2018 DiverseCity Multicultural Festivals (PEI)

プリンスエドワードアイランド州で毎夏行なわれている異文化交流フェスティバルです。

日時：6月24日(日) - Charlottetown

7月15日(日) - Montague

7月22日(日) - Alberton

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.facebook.com/DiverseCityMulticulturalStreetFestival/>

ウ ELEKTRA Festival 2018

デジタル・アート・フェスティバル。日本人アーティストのパフォーマンスも行われます。

期間：6月26日(火)～7月1日(日)

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.elektramontreal.ca/>

エ モントリオール国際ジャズフェスティバル

日本からのアーティストも出演します。

期間：6月28日(木)～7月7日(土)

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.facebook.com/montrealjazzfest/>

オ ジョーキーボール世界大会2018

日本代表チームも参加予定です。

日時：7月4日(水)～7日(土) 9時～21時

場所：Club de Jorkyball St-Leonard-d'Aston

846 rue de la Station, St-Leonard-d'Aston, QC

詳細はこちらからご確認ください。 <https://www.jorkyballcanada.ca/>

カ 1001 Pots

今年で30周年を迎える「1001 Pots」で、当地在住陶芸家の間由加里氏の作品の展示・販売が行われます。

期間：7月6日(金)～8月12日(日)

月曜～日曜：10時～18時

(7月6日は12時から, 8月12日は17時まで)

オープニング: 7月6日(金) 19時~22時

場所: 2435 Rue de l' Eglise, Val-David

入場料: 3ドル

詳細はこちらからご確認ください。 <http://www.1001pots.com/>

キ ファンタジア国際映画祭

日本映画も多数上映されます。

期間: 7月12日(木)~8月1日(水)

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.facebook.com/FantasiaFilmFestival/>

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

ケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

●政治

(1) ケベック(QC)州

・9日, ブロック・ケベコワを離党した7名の連邦議会議員が新たに結成した党を Quebec debout 党と命名。

・10日, テオ・タクシー創業者として知られるテルファー氏は次期選挙でケベック自由党(PLQ)のロビイストとして活動すると発表。

(2) ニューファンドランド・ラブラドール(NL)州

・3日, 同州として初の女性副総督となるフット副総督が就任。

(3) ノバスコシア(NS)州

・10日, グラヴィーン州文化・遺産大臣は, 文化産業輸出強化のため5月中旬に中国と日本を訪問する予定と発表。シアター, 音楽, アート分野の文化産業拡大を目指す。

・31日, マクニール州首相は同州の海産物, エネルギー資源輸出強化のため仏, 独及び英国を訪問。

(4) ニューブランズウィック(NB)州

・4日, ギャラン州首相は同州内で起こった今年の春の長雨は過去80年間で最悪の洪水被害をもたらしたと発言。これによる被害総額は2008年時の被害総額を上回り2,400万加ドル以上と推定される。

・11日, 州議会選を4か月後に控え, ギャラン州首相は内閣改造を発表。新たにルーセル(Mr. Wilfred Roussel) 農業・鉱山・農村問題担当大臣, ブルク(Mr. Benoit Bourque) 保健大臣, ハーヴェイ(Mr. Andy Harvey) 環境・地方政府大臣が就任。

●経済

(1) QC州

- ・ 4日, プラント・モンリオール市長とラボーム・ケベック市長は, 両市を結ぶ高頻度鉄道計画 (TGF) への支援を表明。
- ・ 5日, モンリオール港の2017年の貨物取り扱い量は, 前年より7.6%増加し, 3,800万トンとなり, 4年連続の増加を記録。
- ・ 8日, 当地紙「ラ・プレス」は今後は非営利団体として運営を行う方針を発表。州政府や連邦政府, 会社や個人, その他の団体からの寄付により運営していく。
- ・ 9日, 英国系調査企業による最も学業に適する都市ランキングで, モンリオールは昨年の1位から4位に転落。1位の座をロンドンに譲る。2位は東京, 3位はメルボルン。
- ・ 10日, アルミニウム大手, アルコア・コーポレーション社とリオ・ティント・アルミニウム社はアルミニウム生産工程で発生する温室効果ガスの排出をなくす特許技術を商業化するジョイント・ベンチャーの設立を発表。カナダ連邦政府, ケベック州政府, アップル社は同ジョイント・ベンチャーに対して総額1億8,800万加ドルの投資する旨発表。
- ・ 17日, 電気自動車普及政策の一環として, 州政府は今後10年で1,600の急速充電ステーションを設置する計画を発表。現在, 州内における急速充電ステーションの数は113の公共ステーション, 私有物も含めると130個余り存在。
- ・ 24日, フランスの通信会社大手 Havas 社はAI研究ラボを2020年にモンリオールに開設する計画を発表。データサイエンス, プログラミングなどの分野から60名の雇用が見込まれる。同研究所はAI技術を使い, 顧客の嗜好や行動を予測し, 顧客サービスの向上を図るための研究を行う。
- ・ 27日, ボンバルディア社はエアー・バルティック社からCS300の30機を受注。
- ・ 29日, 州政府は仮想通貨業者に対する電力販売の停止措置を解除し, 企業レートや使用要領の規約を適用し, 余剰電力の販売を行う方針を表明。電力使用量がピークに達した場合は業者に対する供給を100~300時間停止する。
- ・ 30日, 州政府はネマスカのリチウム鉱山に総額1億3,000万加ドルの投資を行う。同計画により2年で300の雇用が創出される見込み。

(2) NL州

- ・ 2日, スティングレイ・デジタルグループ社 (Stingray Digital Group Inc.) はニューキャップ・ラジオの所有, 運営を行うニューファンドランド・キャピタルコーポレーション社 (Newfoundland Capital Corporation) 買収の最終合意に至る。取引額は約5億800万加ドルとなる見込み。
- ・ 18日, 石油・天然ガス大型会社ハスキー・エナジー社はNL州のオフショアで油田探索調査を継続中。85メートル以上の石油砂岩を発見し現在調査中と発表。
- ・ 28日, カナダ鉄鋼会社 (IOC) 従業員による2か月以上に亘るストは, 同社との新たな契約内容に79.01%の賛成票を集め, 交渉妥結に至り終了。新たな契約は年金, 医療保険, 現地採用の従業員の増員に改善を示すものとなった。

(3) PEI州

- ・ 11日, 州政府は気候変動対策計画を発表。2030年までに2005年時の温室効果ガス排出量の30%削減を目指す。計画には電気自動車の導入に伴う環境整備, 公共交通利用促進等, 同州の総排出量の40%を占める交通分野に係る対策や植樹活動, 環境教育の啓発が含まれるが, 炭素税導入の確定は含まれていない。

・25日、シャーロットタウン空港の改修に連邦政府が810万加ドル、州政府が90万加ドルの拠出を行う旨発表。改修は主要な滑走路の整備、タクシー用道路の連結、排水の改善、雨水収集インフラ整備を行う計画。

(4) NS州

・14日、ハリファックスに拠点を置くコンテンツ企業DHX社が保有する80%の著作権のうち49%をメディアソニー・ミュージックエンタテインメント社が6月30日をめぐりに獲得、残りの41%はDHX社が保有し合併会社を設立すると発表。これによりソニーはスヌーピーで知られる漫画「ピーナッツ」の著作権を管理する米国ピーナッツ・ホールディングスの発行済み株式の39%を間接的に保有する。

(5) NB州

・31日、セント・ジョン港の2017年の貨物取り扱い量は昨年より400トン増加し3,500万メトリックトンを記録。キン・セント・ジョン港運営会社代表は液体バルクとカリウムの輸出増が好調要因と述べる。

[在モンリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさらないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モンリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ (www.kantei.go.jp)

外務省ホームページ (www.mofa.go.jp/mofaj/)

在カナダ大使館ホームページ (www.ca.emb-japan.go.jp)

当館ホームページ (http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

当館 Facebook (www.facebook.com/JapanConsMontreal)

○発行：在モンリオール日本国総領事館

(Consulate General of Japan in Montreal)

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada)

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当

(emagazine@mt.mofa.go.jp) まで御相談ください。
